

準備学習ポイント一覧

科目名		精神看護学援助論	教員名	浅野均	学科/区分	看護	必修	履修年次	3
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)						
	1	ケアの人間関係	自己一致 リフレクション プロセスレコード 異和感の対自化 境界 パーソナルスペース 教科書「精神看護学[2]第8章(P2～P13)」						
	2	患者－看護師の 治療的援助関係	共同注視 クローズドスタンス オープンスタンス オープンクエスション 沈黙 コンフロンテーション 教科書「精神看護学(2)第8章(P14～P45)」						
	3 ・ 4	演習 プロセスレコード	オープンスタンス クローズドクエスション オープンクエスション 沈黙 自己一致 コンフロンテーション 教科書「精神看護学[2]8章(P28～P62)看護場面の再構成」						
	5	治療的援助関係の中で 生じる事象	転移・逆転移 感情の器 肯定的感情 否定的感情 攻撃 拒否 スプリティング 教科書「精神看護学[2]第8章(P45～P68)」						
	6	精神科における 入院から回復のビジョン	回復(リカバリー) 治療的環境 スティグマ(社会的烙印) オープンドアポリシー 退院後生活 施設病 教科書「精神看護学[2]第9章(P70～P92)」第11章(P212～P254)」						
	7	精神看護援助方法 セルフケア看護モデル	オレムアンダーウッド セルフケア不足理論 普遍的セルフケア理論 教科書「精神看護学[2]第11章(P230～P253)」 精神看護学第2版学生・患者のストーリーで綴る実習展開第3章(39～46)						
	8	精神看護援助方法 ストレングス	レジリエンス ソーシャルインクルージョン 教科書「精神看護学[1]第2章(P24～P53)」精神看護学[2]第9章(P74)」						
	9 ・ 10	精神科で出会う人々の看護援助 統合失調症	一級症状 二級症状 陽性症状 陰性症状 緊張型 破瓜型 妄想型 ドーパミン仮説 薬物療法 精神療法 リハビリテーション 教科書「精神看護学[1]第5章(P162～182)」						
	11 ・ 12	精神科で出会う人々の看護援助 気分障害	メランコリー うつ病 気分障害 双極Ⅰ型 双極Ⅱ型 教科書「精神看護学[1]第5章(P182～191)」						
	13	精神科で出会う人々の看護援助 パーソナリティ障害・摂食障害	神経性無食欲症 神経性過食症 性同一性障害 パーソナリティ障害 境界性パーソナリティ障害(BPD) 教科書「精神看護学[1]第5章(P208～221)」						
	14	精神科で出会う人々の看護援助 依存症	アルコール依存症 薬物依存症(危険ドラッグ) 嗜癖問題 身体依存 精神依存 離脱症状(せん妄、振戦せん妄、小動物幻視) 抗酒薬 セルフヘルプグループ ダルク 教科書「精神看護学[1]第5章(p201～P207)」						
	15	精神科で出会う人々の看護援助 強迫性障害・神経発達症候群	強迫観念 強迫行為 知的能力障害／知的発達障害(DSM) コミュニケーション障害群 自閉症スペクトラム障害 注意欠如・多動性障害(ADHD) 限局性学習障害(SLD) 運動障害群(DSM) 教科書「精神看護学[1]第5章(P191～P201)」						
	16	精神科治療と看護 薬物療法	向精神薬 神経伝達物質 抗精神病薬 錐体外路症状(EPS) アガンシア シストニア ジスキネジア 遅発性ジストニア 遅発性ジスキネジア パーキンソン症候群 悪性症候群 教科書「精神看護学[1]第6章(P265～P285)」						
	17	精神科治療と看護 認知行動療法	精神療法 認知行動療法 スキーマ 認知のゆがみ 教科書「精神看護学[1]第6章(P236～P264)」						
	18	精神科治療と看護 認知行動療法とSST	SST アサーティフトレーニング マインドフルネス 教科書「精神看護学[1]第6章(P236～P264)精神看護学[2]第9章(p99～P107)」						
	19	精神科治療と看護 作業療法・レクリエーション療法	作業療法 全人的復権 精神科デイケア ナイトケア デイナイトケア ショートケア 教科書「精神看護学[1]第6章(P291～P295)」						
	20	精神看護の展開 身体をケアする	精神科におけるフィジカルアセスメント アレキシサイミア ドクターショッピング 接触(タッチ) 身体ケア 教科書「精神看護学[2]第12章(P256～309)」						
	21 ・ 22	精神看護の展開 安全をまもる	リスクマネジメント 患者の参加と協働 行動制限 暴力 無断離院 アンガーマネジメント 教科書「精神看護学[2]第13章(P312～348)」						
	23 ～ 28	演習 ペーパーベシエント 事例：統合失調症 個人ワーク・グループワーク グループ発表	セルフケアのアセスメント 強み(ストレングス)のアセスメント 統合失調症 看護目標 看護計画 教科書「精神看護学[2]11章(P230～P253) 精神看護学第2版学生・患者のストーリーで綴る実習展開」						
29 ・ 30	精神科での看護管理	基本的人権 リスクマネジメント 多職種チーム 喪失体験 トリウム 希死念慮 TALKの原則 ソーシャルエクスクルージョン(社会的排訴) リエゾンナース 看護カウンセラー ピアサポート 教科書「精神看護学[2]11章(P196～P254)」							
教員からの メッセージ		心理的な苦痛がある時、どのようなかわりが必要なのか、一緒に考えていきましょう。							